



2022年11月10日

各 位

会 社 名 株式会社エフティグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 石田 誠
(東証スタンダード・コード: 2763)
問 合 せ 先 広報・IR担当
電 話 03(5847)2777 (代表)

2023年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期通期の業績予想を修正しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2023年3月期 通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売 上 収 益	営 業 利 益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当 期 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 40,000	百万円 4,000	百万円 2,600	円 銭 84.03
今回修正予想 (B)	40,000	5,500	3,500	113.45
増 減 額 (B-A)	—	1,500	900	—
増 減 率 (%)	—	37.5	34.6	—
(参考) 2022年3月期 通期連結実績	45,241	6,383	4,814	155.60

(注)2022年3月期通期連結実績の営業利益には子会社株式譲渡益32億64百万円が含まれております。

2. 修正の理由

当社グループが行う小売電力サービスにおいて、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に起因した資源・エネルギー価格の上昇により、電力市場価格が継続して高騰しております。そのような中、当社グループは、市場価格の変動リスクの低減に向けた取り組みを推進してまいりました。このような取り組みにより、第2四半期累計期間における小売電力サービス、回線・インターネットサービス、節水装置のレンタル等のネットワークインフラ事業の業績が前年同期を上回ることが出来ました。2023年3月期通期の業績も当初の予測を上回る見込みのため、業績予想を修正いたしました。

なお、この冬季におきましても2015年以来7年ぶりの冬季節電要請を政府が既に正式決定しております。ウクライナ危機を背景に火力発電の燃料となる液化天然ガス(LNG)の安定調達に懸念があり、供給力確保は見通しにくく、需給が急激に逼迫する等により電力市場価格が想定以上に高騰する可能性があります。今後、修正が必要な事象が生じた際には改めてお知らせいたします。

(注) 上記の連結業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上